

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370400794
事業所名	グループホームひまわり

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	コロナ禍で、地域行事は相変わらず中止や延期が続いている。再開の声も聞こえてこない現状ではあるが、地域の情報を収集しながら対応して行く準備はある。近隣の散歩を継続し、挨拶や声掛け等で地域の方々と交流している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	この1年は、6回の会議全てを対面で開催した。地域包括支援センターが毎回参加し、地域の課題を話し合う場所としても活用がある。参加者からの様々な情報で、困りごと相談所の様相を呈した話し合いになることもある。ホームの運営報告に留まらない、活発な情報交換と意見交換の場となっている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	以前より地域包括支援センターとの連携は良好であり、地域情報を共有する中で、協力や連携を行っている。地域包括支援センター主催の作品展に参加したり、研修会・勉強会に参加している。ホームの運営推進会議には毎回の出席があり、地域高齢者問題等を話し合える関係にある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	面会時、電話連絡時等に直接の意見の聞き取りに努め、コロナ禍の家族の心配に寄り添っている。昨今はコロナ対策・対応等への問い合わせや意見・提案が多く、家族の心配や不安に配慮した情報提供に力を入れている。SNSの活用、お便り等、ホームでの生活の発信を工夫している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

通常通り、年6回の会議を開催している。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	3. 運営推進会議を活かした取組み (例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	○	○	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○	◎								